

なぜ今、GX人材の育成が必要なのか？

2020年の日本政府の「2050年カーボンニュートラル宣言」をはじめ、今、世界各国がカーボンニュートラルの旗を上げ始めており、脱炭素社会への流れは不可逆なものとなりつつあります。こうした中、日本の多くの企業が、カーボンニュートラルへの取り組みを最重要アジェンダの一つとして位置付け、コーポレートガバナンス・コード改訂や国際イニシアチブへの対応、GHG排出量可視化・削減施策の検討を進めています。

しかし、実態としては、急激なビジネス環境の変化の中で、外部パートナー依存率が高い状態で進めざるを得ない企業も多く、競争優位を構築して企業の成長機会に繋げられている企業は一部に留まります。時局に適った施策をスピード感を持って実行し、企業の成長に繋げるためには、社内人材を育成し、意思決定の主体を自社に取り戻すことが重要なのです。



GX推進に、こんな課題はありませんか？



脱炭素のニュースを毎日目にするが、GXが自社にどう影響あるのか分からない



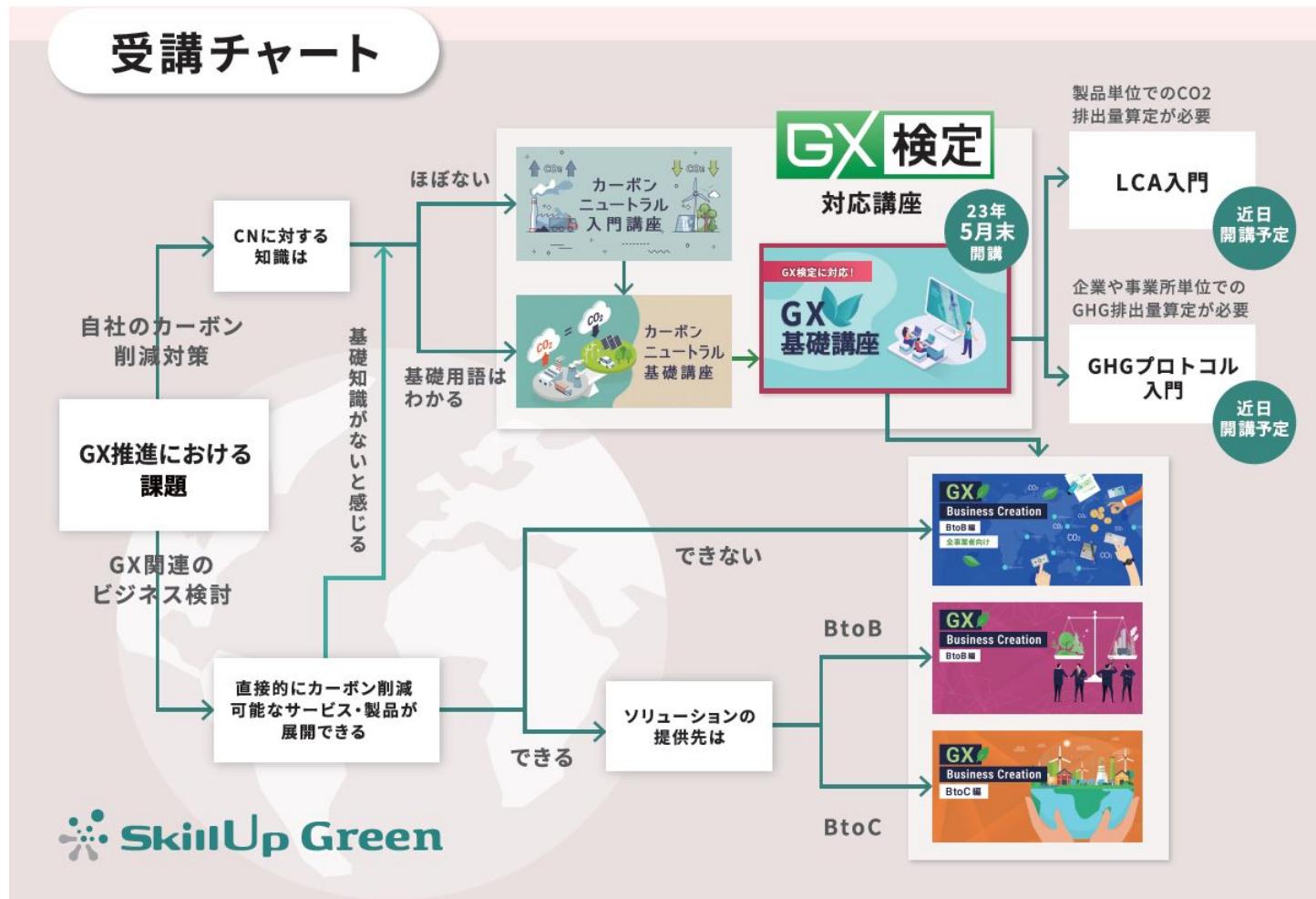
取引先からCO2排出量削減を要請されたが、具体的にどう行動して良いのか分からない



GXに関連したビジネスを始めたが、どうやって考えたら良いのか分からない

＼ 全て、GX人材育成で解決できます！ ／

受講チャート



GXと向き合う
すべてのビジネスパーソンへ

GX 検定

GX 検定は、GX 推進に欠かせない体系的な基礎知識を証明する、全ビジネスパーソン向けの検定試験です。



業種や職種を限定せず、GX に関連する広範な範囲のリテラシーを問う検定となっていますので、様々な目的でご活用いただけます。本検定の合格によって、GX の幅広い分野の基本的な概念やその実践方法を理解し、企業の GX 推進業務にあたって必要な基礎知識を有していることを証明できます。オープンバッジにも対応しており、GX の基礎知識を外部にアピールすることも可能です。

お問い合わせ

スキルアップAI株式会社
東京都千代田区神田三崎町3-3-20
VORT水道橋 II

試験出題範囲(シラバス)

1 脱炭素化の背景

カーボンニュートラル・GXの定義、気候変動問題、国際団体・会議

2 日本のGX基本方針

ロードマップ、エネルギー戦略、インフラ整備、デジタル投資

3 世界の動向

主要国の動向、民間企業の動向

4 政策・法制度

グリーン成長戦略、省エネ法、温対法、気候変動適応法、GX推進法案、再エネ特措法

5 ファイナンス

様々なファイナンス、投資ファンド、TCFD開示

6 排出量を評価する方法

サプライチェーン排出量(スコープ1-3)、GHG排出量の算定、LCA

7 脱炭素技術

可視化、削減、回収、利用、相殺

8 企業の脱炭素化

ビジネスモデルの脱炭素変革、様々な業界での事例

実施概要

名称	GX検定(リテラシーレベル)	実施形式	知識問題(多肢選択式・100問程度) /オンライン実施(自宅受験)
対象者	ビジネスパーソン全般 (受験資格制限無し)	試験時間	90分
試験期間	2023年7月29日(土) ～2023年8月13日(日)	出題範囲	シラバスより出題 (出題範囲を参照)
申込期間	2023年4月10日(月) ～2023年8月6日(日)	受験費用	11,000円(税込)



03-4405-3379



info@skillupai.com



スキルアップグリーン

検索

<https://green-transformation.jp/>



スキルアップAIは
GXリーグに賛同しています。